

は ま な す

〒098-1601 興部町字興部元町

電話 0158-82-2303 FAX 0158-82-2672

年間主題 「 愛し合う元気な仲間（ともだち・自然・動物・資源を大切にしよう） 」

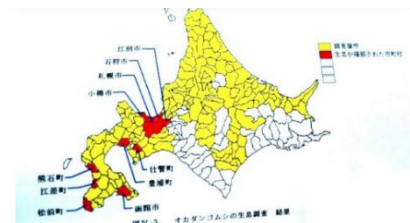
6月聖句

『 愛の内に歩みなさい。』（新約聖書：エフェソ信徒への手紙5勝2節）

<巻頭言> 日本の子どもの幸福度は？

園長 小山哲夫

毎年春になると、幼稚園の玄関やホールなどで、「ワラジムシ！！」と嬉しそうな声が聞こえてきます。大人には厄介なワラジムシですが、子どもにとっては「動きが遅い・攻撃してこない」という絶好の虫です。でも最近、ワラジムシと言わずに「ダンゴムシ」という子が増えています。調べてみると、両方とも陸生甲殻類に分類され、「丸くなるのがダンゴムシ」「丸くならないのがワラジムシ」だそうです。最近まで、北海道にはダンゴムシは生息していないと思っていましたが、2020年の調査で、右図の赤色地区で生息が確認されていて、調査をした黄色（興部も）地区でも生息している可能性があるようです。これも地球温暖化の影響でしょうか？ 今度、子ども達とじっくり観察してみたいと思います。



ワラジ・ダンゴ: どちらにしても、子ども達が見つけた時の声は、ハエを見つけ「ムシ！」と嫌がる声とは違い、明らかに笑顔で喜んでいるのが伝わってきます。目をキラキラさせて喜ぶ様子は、猟師が獲物を捕らえた時の様な「満足感」に溢れ、「幸せそう」と感じる瞬間です。こんな小さな体験を積み重ねることが、自分の幸福感の土台となっているのではないのでしょうか。

国名	総合幸福度	心の幸福度	身体幸福度	学力と社会性
オランダ	1	1	4	11
デンマーク	2	3	3	8
フランス	3	11	2	9
ポルトガル	4	2	10	22
アイルランド	5	24	11	1
スイス	6	13	7	6
スペイン	7	4	25	16
クロアチア	8	9	31	3
イタリア	9	8	16	23
スウェーデン	10	14	13	14
ハンガリー	11	6	30	13
オーストリア	12	16	20	7
スロベニア	13	28	18	2
日本	14	32	1	12
トアニア	15	20	17	17

5月にユニセフから先進・新興国43カ国の子どもの幸福度が報告されました。日本は「身体的な健康度」は1位で総合順位は14位（前回20位）でした。しかし、問題なのが「精神的な健康度」が32位と下位に低迷していることです。その原因は日本の子どもの自殺率の高さが主な要因です。つまり、日本の子どもの現状は身体面では安全・安心を享受していますが、精神面では「いじめ・殺人事件」等が後を絶たないように、自己肯定感・幸福度がとても低いとユニセフは分析しています。左表を見ると、先月の巻頭言でも指摘した「デジタル教科書を取りやめている国」の多くが、子ども達の幸福度が高い国になっています。急速に進むデジタル社会は、子どもの幸福感を低下させている可能性が高いことを自戒しなければなりません。

南米ウルグアイの前大統領、ホセ・ムヒカさんは、敬意を込めて「世界でいちばん貧しい大統領」と呼ばれていました。大統領に与えられる豪華な邸宅を拒否し、郊外の妻所有の農場で公務の合間にトラクターに乗って畑仕事と養鶏をして暮らしていました。ムヒカ氏はその資産の80%以上を財団や政府のプログラムなどに寄付し、個人資産は約18万円相当の1987年型フォルクスワーゲン・ビートルだけで、大統領の報酬も約9割を社会福祉基金に寄付し、世界で最も“清貧”なリーダーとして知られました。日本を訪れた際のインタビューで次のように語られました。



「私は、みんな豊かさを勘違いしていると思う。」「貧乏とは少ししか持っていないことではなく、もっともっと欲しいこと。」「次から次へと開発・廃棄を繰り返す超消費社会になっているけど、私たちは発展するために生まれてきたわけではありません。幸せになるために地球にやってきたのです。」「

そして、現代の日本社会を見て、幼い頃に日本人から「足るを知る」を美德とした清貧を学んでいたムヒカ氏は、「日本人は戦後復興で西洋の悪いところをマネして、物の豊かさを追い求めて発展した。だけど、本当に幸せになったのだろうか？ 私は日本人は魂を失ってしまったように思う」と語りました。



帰国前に日本の子どもたちにメッセージを残しています。

「日本の子どもたちよ。君たちは今人生で最も幸せな時間にいる。経済的に価値ある人材になるための勉強ばかりして、早く大人になろうと急がないで欲しい。遊んで、遊んで、子どもでいる幸せを味わって欲しい！」と、しみじみと語られました。

子ども達が物欲に縛られず、小さな喜びを積み重ねて成長し、本当の「幸福感」を感じて欲しいと、心から願います。

6月行事予定表

2日(月) あそびんこクラブ 10:00~11:00	15日(日) 興部保育所運動会
3日(火) 開園記念日 休園(はこぶね開所)	16日(月) あそびんこクラブ 10:00~11:00
4日(水) 歯牙検診 9:00~ カール先生と英語で遊ぼう	17日(火) 「豊かな緑と海を育む森づくり事業」(植樹体験) 年中・年長組参加
5日(木) 避難訓練	20日(金) PTA主催移動動物園 10:30-12:00
6日(金) 花の日礼拝 花の日ボランティア・交通安全指導 年長:内科検診	21日(土) 土曜休園
7日(土) 土曜休園	27日(金) 6月お誕生会(ウイナーロールパン)
11日(水) 幼児運動体験教室(トレセン)	28日(土) 土曜休園
13日(金) 父の日礼拝(園児のみ)	30日(月) 月末統計
14日(土) 土曜休園	

<お知らせ>

1、歯牙検診について 6月4日(水) 全園児

9:00より始めます。検診結果は後日お知らせします。

2、6月6日(金)『花の日ボランティア』:(キリスト教暦の子供の日)

花の日は、1856年アメリカ・マサチューセッツ州、チュレシア教会で「子どもは神様からの大切な預かりもの」という故事により始まった行事です。花の最盛期の6月第2日曜日に、子ども達が公共施設で働く人々に花を届けて感謝を伝えます。また、病気の人、孤独な人々にも花を届け、共に生きる大切さを知る為に行われています。

はまなす幼稚園もこの趣旨にそって、幼児のボランティア活動として、各クラスごとに下記の所に花を届けました。※ゴミ収集の方へは、作業日に園児全員でお花を差し上げました。

つくし・たんぽぽ組	図書館・中央公民館・寿福祉寮
ちゅうりっぷ組	興部郵便局・国保病院・ノースプレイン(牛乳配達)
ひまわり組	警察署・きらり・西部森林室・牧村歯科・興部町役場・消防署
園児全員	ゴミ収集の方々

3、豊かな緑と海を育む森づくり事業 6月17日(火)

昨年も参加させていただいた、沙留漁業協同組合主催事業「豊かな緑と海を育む森づくり」は、オホーツク海に注ぐ水の豊かさを守るために植樹を行う活動です。今年度もちゅうりっぷ組・ひまわり組が参加します。持ち物などについては週案でお知らせします。



4、6月お誕生会について 6月27日(金) 教師手作りのウイナーロールパンを食べます。



6月のお誕生会は、「ウイナーロールパン」を食べます。この日は おかず類・デザートを持たせて下さい。なお、お子さんが食べられない等の事情がある場合は、事前に教師にご連絡ください。

5、PTA主催・幼稚園共催 6月20日(金) 10:30~12:00

「ハイジ牧場：移動動物園」(雨天も実施します)

園庭にテントを立てて、その中で動物(羊・ヤギ・兎・モルモット他)と触れ合います。

保護者の方もご自由に観覧してください。



ビデオゲームで長時間遊ぶと
脳の発達や言語知能に影響!



急募! 幼稚園・保育所の保育補助員を募集!

保育補助の仕事の為、資格は問いません。

詳しくは、幼稚園にお問い合わせください。